

高校図書館による展示

としょかんスマイル  
—高校図書館展示—

◆企画

企画の検討にあたっては、この数年の3つの柱である「資料展示」「広報紹介」「体験・プレゼント」を踏襲し、テーマを「としょかんスマイル」としました。司書にとって図書館に来た人の笑顔が見られるのは幸せな瞬間です。その図書館での笑顔の一瞬を皆さんと分かち合いたい…そんな想いが込められたテーマです。自ずと企画のメインである展示のテーマも決まり、「スマイルBOOK」を中心に以下の7つを企画しました。

- ①「スマイルBOOK」コーナー
- ②高校図書館広報紙展覧会
- ③ユールヤータ～「ハート」のオーナメント作り  
&しおりプレゼント アンデルセンミニ展示
- ④司書のイチオシ本
- ⑤埼玉県推奨図書
- ⑥ライブラリー・ナビ
- ⑦ステンドグラス展示

◆準備

今年は5名の実行委員で準備にあたりました。実行委員会は計6回、毎年のことながら実行委員の勤務地区がばらばらであり、会場となる北本市文化センターが初めて使用する場所ということもあって、主に北本市文化センターで実行委員会を開きました。学校を会場とするよりも費用はかかりましたが、何度も見学できたことで前日の準備がスムーズにすすめられました。

- ・第1回 7/7(木) 午前 合同実行委員会  
北本市文化センター  
実行委員顔合わせ、会場見学、展示会場の割り振り等
- ・第2回 7/7(木) 午後 北本市文化センター

展示テーマ、企画内容の担当、係（会計、IT担当等）決め、レイアウト検討等

- ・第3回 9/16(金) さいたま文学館  
企画の詳細検討、PR・準備のタイムテーブル確認等
- ・第4回 10/12(水) 北本市文化センター  
会場見学、各企画の準備の進捗状況等報告、前日・当日の体制等検討
- ・第5回 11/29(火) 北本市文化センター  
前日・当日の流れ、分担・シフト等の確認、会場見学
- ・第6回 1/18(水) 滑川総合高校  
総括、会計報告、次年度体制等

◆前日・当日

5名の実行委員と高校司書7名、計12名で前日の準備をしました。各企画は事前準備や確認がしっかり出来ていて、困るようなトラブルもなく順調にすすみました。装飾については、今回の体験&プレゼント企画のユールヤータをあちこちに飾ったり、和紙や透ける紙で作って電球にかぶせたり、ハートのオーナメントに鈴をつけて天井や入口に吊るしたりと華やかでぬくもりのある雰囲気になるよう工夫しました。全員で力を合わせて準備に当たり、時間内にすべて終えることができました。

当日は実行委員プラス高校司書12名の計17名のスタッフで、来場者への展示案内や体験のサポート等の運営にあたりました。当日スタッフの司書の皆さんは、合間に大学や公共図書館の展示を見学したり講演やビブリオバトルに参加したりと、自己研鑽にも熱心でした。



◆各企画について

①「スマイルBOOK」コーナー

高校図書館より「笑顔のおすそわけ」をテーマに、今高校生が「笑顔になっている・なれる本」を展示しました。



高校司書より集まった 85 タイトルから一部を並べ、来場者に自由に手にとっていただきました。とくに立体絵本や絵が動いて見える仕掛け絵本は大人にも楽しんでいただきました。そのほか高校図書館のほっこり、クスクスと笑えるエピソードを掲示し、モニター上では高校生が図書館で笑顔の様子の画像を紹介しました。20校から提供の画像で5分程度のスライド上映でした。年配の方は自分の過ごした時代からの学校図書館の変化をお感じになられたのでは。図書館に来た人には笑顔になって帰ってほしいという学校司書の願いをギュッと詰め込んだ企画でした。

②高校図書館広報紙展覧会

図書館からの情報発信はインターネットが



常識となった昨今でも、高校図書館では「広報紙」がまだまだ効果的なツールとして採用されています。今回は特別支援学校2校を含む県内25校より提供された「図書館だより」などの広報紙を、展覧会形式でご覧いただきました。

各校工夫を凝らした多彩な内容の広報紙をカラフルな紙に印刷して掲示板に貼り、司書から寄せられた広報作成のポイントも添えました。

③ユールヤータ作り体験&しおりプレゼント

今回の体験とプレゼントは、ユールヤータというハートのオーナメントを作りました。

プレゼント用は、しおりとして使えるように小さいサイズを350枚ほど、高校司書に呼びかけて協力してもらい作成しました。

当日の体験では、大中小の3種類のサイズを用意し、作り方



の説明書も配布しました。きれいに仕上がるように紙選びにこだわりました。

ユールヤータは、まだ日本での認知度が低く解説書も少ないので、興味深く見てくださる方が多かったです。またユールヤータの考案者との説があるアンデルセンのミニコーナーも設置しました。

④司書のイチオシ本

埼玉県の高校図書館司書が選んだイチオシ本2015年版と歴代1位のイチオシ本を展示しました。

2015年版の第1位は住野よるさんの『君の膵臓をたべたい』。来場者の方にはイチオシ本

のパンフレットとイベント告知のポストカードを配布しました。初めてこの企画を知って面白い取り組みだと感じる方や、イチオシ本発表を毎年楽しみにしているという方も多くおいでになり、2016年版の発表準備に向けての励みになりました。



#### ⑤埼玉県推奨図書

平成28年度埼玉県推奨図書(本は県青少年課より借用)をPOPと共に展示、推奨図書等の推薦図書のファイル、県内公共図書館のこどもの本のブックガイドも展示しました。配布したチラシ(県青少年課より)は、「平成28年度埼玉県推奨図書」「埼玉県推奨図書が決まるまで」「平成29年度埼玉県推奨図書の候補図書を募集しています」の3種類。当日、候補図書の応募を受け付けました。記念講演の講師、石田衣良さんの下記の2作品が過去の推奨図書に選ばれていましたので、当日、展示できるとよかったです。

『明日のマーチ』新潮社(平成24年度)

『北斗』集英社(平成25年度)

推奨図書の決まり方についての質問がありました。

#### ⑥ライブラリー・ナビ(Library NAVI)

県内高校図書館で作成されている手のひらサイズの広報紙を紹介しました。このライブラリー・ナビは、共有することを前提に考えられたツールです。作品に「Library NAVI」と表記することで、誰でも手軽に内容を共有、再配布できます。今回は高校図書館を紹介するものを5種類作成し来場者に配布しました。

高校図書館での司書の日・レファレンス・授業での利用等をコンパクトにまとめました。また各校で作成されたものも展示しました。記念講演講師の石田衣良さんのライブラリー・ナビも高校部会で作成しました。



#### ⑦スタンドグラス展示

熊谷女子高校の図書委員会制作のスタンドグラスは、以前にも何度か装飾に借りていました。今年は高校図書館における図書委員会活動として紹介、展示しました。

#### ◆終りに

来場された方たちには、展示にプレゼントに体験と、楽しまれたのではないかと思います。記念講演後、講師の石田衣良さんにも高校図書館の展示を見学していただきました。

展示会場の場所がわかり辛く、1階ロビーから3階への誘導・案内を工夫するなどの対策が足りなかったのは大きな反省点です。また今回、公共・大学・高校で一つの会場を使い、効率よく展示をみていただけた一方、会場内の通路は狭くなってしまいました。今の時代、バリアフリーへの配慮はかせません。その他の反省とともに来年度以降に生かしたいと思います。

毎年のことですが、高校図書館の企画は前日・当日スタッフをはじめ多くの学校の司書・職員・生徒の協力があったからこそです。様々な形でご協力いただいた多くの皆さまに心から感謝いたします。

# 展示会場 3階 第1・第2会議室

